

教 育 委 員 会 定 例 会 議 事 録

平成30年9月21日 午後2時00分 開議

出席委員

教 育 長	高 本 訓 久
委 員	戸 莉 恵理子
委 員	林 正 美
委 員	菅 沼 由貴子
委 員	渡 辺 時 行

説明のための出席者

教育部長	関 原 秀 一
教育部次長兼生涯学習課長	前 田 清 彦
教育部次長兼学校教育課長	今 泉 一 義
教育部次長兼中央図書館長	細 井 正 久
庶務課長	酒 井 保 吏
学校教育課主幹	小 林 和 弘
生涯学習課主幹	林 弘 之
スポーツ課長補佐	片 岡 譲 友
学校給食課長	寺 部 優
中央図書館主幹	尾 崎 浩 司

教育長が指定した事務局職員

主 事	瀬 野 正 章
主 事	柴 田 訓 代

議事日程

- 第1 議事録署名委員の指名
- 第2 第32号議案 教職員の任用について（非公開）
- 第3 その他報告 平成30年9月定例市議会における教育問題について
- 第4 その他報告 平成29年度監査委員指摘事項及び措置状況等について

「高本教育長」 定刻になりましたので、ただ今から教育委員会を開会し、直ちに会議を開きます。始めに、日程第1「議事録署名委員の指名」を行います。本日の議事録署名委員は、教育長において、戸莉・林両委員を指名いたします。よろしくお願

します。

「高本教育長」 続いて、日程第2、第32号議案「教職員の任用について」を議題といたします。なお、本案は教職員の人事に関する案件ですので、議事は非公開とし、会議内容の議事を別に記録するということによろしいでしょうか。

(異議なしの声)

「高本教育長」 異議なしと認め、本案は非公開で行います。事務局から説明をお願いします。

「今泉教育部次長」 第32号議案「教職員の任用について」を資料に基づき説明。

(以下、議事内容は個人情報に関わるため、議事を非公開)

「高本教育長」 続きまして、日程第3、その他報告「平成30年度9月定例会市議会における教育問題について」を議題といたします。それでは事務局からの説明をお願いします。

「関原教育部長」 「平成30年度9月定例会市議会における教育問題について」を資料に基づいて説明。

「高本教育長」 定例会市議会の一般質問事項について説明をいただきました。何かご質問がありましたらお願いします。

「戸荻委員」 夏の制服を平成29年度にポロシャツから開襟シャツに、女の子はセミシャツに変更したとありますが、なぜ変更になったのですか。

「今泉教育部次長」 代田中で変わったという事実は掴んでおりますが、なぜ変わったかのは詳しくは聞いておりません。

「関原教育部長」 シャキッとしていないという意見があったので変えたと聞きました。

「高本教育長」 私も中学校の代表生徒が並んだ時に、どうも代田中の生徒だけ違和感があるというか、異質感があるという声が上がっているという話を聞いたことがあります。

「関原教育部長」 制服ではないような感じがするようです。

「戸荻委員」 なるほど。私は、どちらかと言ったら、地球の温暖化の影響から代田中の方に寄っていくのかと思っていたのですが、そうではないのですね。開襟シャツというのは、他の中学校の子どもたちが着ているものですよね。セミシャツはどういうものですか。

「関原教育部長」 ブラウスの少し襟が大きいものです。

「戸荻委員」 セーラー服ではなくてですか。

「関原教育部長」 最初は、代田中はセーラー服でしたね。

「高本教育長」 昔はそうですね。

「関原教育部長」 夏は白地に水色の線が入ったものでした。

「菅沼委員」 いつの間にかポロシャツになっていて、体操服なのかと思っていました。

「今泉教育部次長」 継続してポロシャツを着る子もいますので、5年間ぐらいは混在するようです。

「戸荻委員」 エアコンも付くので、ポロシャツではなくても良いかもしれませんね。

「菅沼委員」 ポロシャツとどちらの方が値段が高いのでしょうか。その辺は、保護者やPTAと話しをして決めていると思いますが、あまり値段が高くなってしまうと保護者の負担が増えてしまいます。

「関原教育部長」 それほど高くないだろうと聞いた事があります。

「今泉教育部次長」 何回も話し合いをして決めたと言っていました。

「戸荻委員」 実際に着用する生徒の意見は分からないですね。

「今泉教育部次長」 体操服を変えたりする時も、子どもの希望は必ず取っていたので、同じ手続きが踏まれていると思います。

「戸荻委員」 では、意見を聞いた上でこちらに変更になったということですね。

「今泉教育部次長」 確認はしておりませんが、そうだと思います。

「戸荻委員」 洗濯が簡単なので、ポロシャツを羨ましく思っていました。

「高本教育長」 もし話が聞けたら、後日の会議で結構ですので追加報告していただければと思います。他に何かありますでしょうか。

「渡辺委員」 環境管理温湿度計の設置状況について、学校の判断という事ですが、これは全ての学校に一定の物を準備した方が良いのではないのでしょうか。先日、南部中の体育大会に行ったのですが、南部中は校長と教頭ともう一人の先生が機械を携帯していて、非常に関心を持って注意されていると感じました。しかし、先生によって温度差があるというか、関心度が違うかもしれませんので、教育委員会から一定の物を揃えても良いのではないかと思います。

「高本教育長」 購入状況について、市内全ての学校に設置しているわけではありませんが、状況としてはどうでしょうか。

「小林学校教育主幹」 ほとんどは設置していますが、3、4校がないという返答でした。高いものを設置している学校もあれば、針が動くだけの2,000円程の安い物もあります。安い物の場合は、全部の教室に付けるなど、使い方を工夫しています。

「関原教育部長」 実際には、環境省のホームページで豊橋と蒲郡、新城の3箇所のWBGTの数値や、3日間の予測を見ながら判断していました。この夏は、厳戒や厳戒注意という時が多かったです。

「今泉教育部次長」 危険な時に通知が届くような設定が出来るものを、体育の授業や部活指導の際に教員が帯同している学校もあります。

「渡辺委員」 来年の夏がどうなるか分かりませんが、温度が下がる可能性は少ない気がしますので、その辺の準備をきちんとした方が良いと思います。それからもう一つ、エアコンの整備が国の補助金等の関係で早まるかもしれないという話ですが、実際に豊橋市も来年度中という話が出ています。全国的にそういう状況になって、業

者は間に合うのでしょうか。

「高本教育長」 生産台数も必要ですからね。豊橋市は2年ぐらいで全部入れる予定だと聞いています。

「酒井庶務課長」 現在、東三河では本市が先行していて、実施設計も済んでおり、後は工事に入るだけの状態です。他市町はこれから実施設計をしますので、一步先を進んでいるのは間違いないのですが、国の補正予算でこの秋に採択となった場合、12月の補正予算に計上できれば、先行して工事が出来ると思います。先行して行なえれば、業者を早く確保できるという期待を持っておりますが、ご心配のとおり工事をする人工だけでなく、機器の製造も間に合わないのではないかという話も出ています。工事が遅れば遅れるほど業者の取り合い、製品の取り合いになるという状況ですので、いち早く着手できる自治体が有利になると思います。

「渡辺委員」 計画等はいち早く進めてもらいたいですが、着手が遅れることのないようにお願いしたいと思います。

「高本教育長」 学校関係の受注と合わせて、消費税が上がる事を考えると、一般家庭も切り替えていく可能性もあるので、日本中で相当の注文が入ると生産が間に合うのかなと思っています。

「渡辺委員」 エアコンの機器そのものは、家庭用とは違うのでしょうか。

「関原教育部長」 違うものです。業務用です。壁から出すようなイメージのもので

「高本教育長」 環境管理温湿度計が付いていない学校が3校ほどあるという事ですので、来年の夏までには付けるようにぜひ働きかけてください。安いから性能が悪いというわけではないですよ。

「小林学校教育主幹」 数字が出たり、危険を知らせたり機能が違います。

「菅沼委員」 いろいろ付加されると高いですよ。

「高本教育長」 安いからきちんと計れないというわけではないですよ。他にありませんでしょうか。

「林委員」 中川議員の質問に関してですが、昨年度、豊川市は「いじめ防止基本方針」を策定しました。それを踏まえた上で質問をされているのでしょうか。いじめ対策として学校はどうするのかという質問ですが、基本方針の中に、「家庭はこういう事をするべきですよ」「地域はこうすると良いですよ」という事が載っています。その辺りはどうでしょうか。議員にも基本方針は渡っていて、読まれた上で質問をされたと受け止めればよろしいですか。

「高本教育長」 議員との打ち合わせの中で、その辺がもし分かればお願いします。

「今泉教育部次長」 打ち合わせの中では、聞きたいことは一点で、「STOPit (ストップイット)」を豊川市も導入するよという事でした。「いじめ防止基本方針」はお渡ししておりますので、読んでいただいていると思います。

「林委員」 分かりました。それから八木議員の質問に関連してですが、平和公園を市内18小学校が見学したその反響について、もし分かったら教えてください。

「高本教育長」 子どもたちの反応はどうでしょうか。

「前田教育部次長」 今年度中に全26小学校が来る予定になっています。基本的に語り継ぎボランティアの方に説明をしていただいているのですが、生の声を通して説明を聞いたり、実際にその現場を見たり、また平和交流館の解説や映像を観たりする中で、ガイドさんの説明が非常に分かりやすかったとか、来て良かったという声が、多く寄せられていると聞いております。今までとは違う形でいろいろな五感を使って感じる事が出来るようなもので、今後子どもたちの成長の中で「あそこに行ったな」と、記憶に残る形になればと期待をしているところです。感想を適宜取りまとめながら、ボランティアの定例会で次年度に向けて検証し、次年度以降の活動に反映できるようにしていけたらと考えております。

「林委員」 はい、ありがとうございます。

「高本教育長」 菅沼委員は語り継ぎボランティアをされていますが、子どもたちの反応で、何か付け足しはございますか。

「菅沼委員」 良いと思います。いろいろな反応がありますし、学校ごとに多少違いかもかもしれませんが、感想を送ってくださったり、後々の学習でその時のボランティアガイドに、また戦争のことについて聞きたいという学校もありました。

「林委員」 そこで要望ですが、実は私も孫を連れて夏休みに行きました。子どもは、5年生、3年生、2年生ですが、正直戦争の悲惨さは「大変だよ」とは言うものの、もう一歩立ち止まって考えるところまで行かないのです。何故かという、具体的な物がないですね。大人にとっては、手紙や衣服は具体物ですが、子どもにとっては具体物ではありません。子どもにとっての具体物というのは、実際に手で触ってみる、体験してみる、そういうものが欲しいと思います。そうする事によって、子どもは想像を膨らませて、戦争の悲惨さ、平和の大切さに気づいていくと思うのです。例えば、爆弾が落ちました。では、その爆弾の大きさはどのくらいなのか。そんな模型が一つあるだけで、想像力を働かせると思うのです。それから、防空壕は入れないといけないと思います。入ることによって、これでは絶対に助からないということが分かる。そういった具体的な物を今後は是非考えて欲しいと思います。

「前田教育部次長」 ありがとうございます。今のようなご意見も声として寄せられています。爆弾の模型はボランティアの会の中でも工作で作ってみるという話が出ています。

「林委員」 小学生は、具体的な物を通して考えるところもありますからね。

「菅沼委員」 大きさを何ポンドとか高さ何センチと言っても、分からないですからね。

「前田教育部次長」 様々な制約があり、資料館に出来なかったという面がありますので、そこを少しでも補う部分を、ボランティアの方々の協力を得ながら考えていきたいと思っています。すぐには難しいですが、例えば、防空壕でもコの字型に掘った溝のようなものがあれば、自分たちで掘ったら一体何日かかるだろうと考えてもらうことも出来ないことはないと思います。そういった体験や実物を制作するなど、皆さ

んのご意見を参考にしながら検討を重ね、少しずつ活動を広げていければと思っております。

「**関原教育部長**」 桜ヶ丘ミュージアムの中にもありますよね。

「**前田教育部次長**」 ありますが、あれよりももっと良い物にすれば、例えば他で出土したものなどを参考に自分たちで作ってみるなど出来ると思います。

「**菅沼委員**」 信管置き場なので、信管がどういうものかを考えているのですが、桜ヶ丘ミュージアムとは違うので、置けるものと置けないものがあるようですね。

「**林委員**」 部長が、「子どもの記憶に残る」という事を答弁されていますが、私は記憶に残るだけではなく、そこから子ども一人一人がきちんと考えていく、その基となるような資料館になって欲しいと思います。

「**菅沼委員**」 学校によっては、平和公園の真ん中に寝転がりながら、平和だなと言って、今が平和であると感じ取っていました。私は、それも良いと思いました。

「**高本教育長**」 平和や感謝というのは、教え込むものではなくて、それぞれの子どもたちの感じ取り方ですからね。何が良い悪いじゃないですけど、どういう形であれ、そういうものを少しでも感じてもらうことが大切ですね。

「**菅沼委員**」 あの場所で、自分たちが今、本当に平和であることを感謝する事ができれば良いと思っています。夏休みに自由研究で来ていた人も大勢いましたので、とても良かったと思います。

「**高本教育長**」 関連してございますでしょうか。

「**林委員**」 倉橋議員の質問で、制服が高い、もっと自由にとということについて、聞いていて十分には分からなかったのですが。

「**高本教育長**」 議員との話で何かありますか。

「**林委員**」 制服で規制してはいけないと言っているわけではないですね。

「**関原教育部長**」 そうではなく、制服がもっと安くならないかと言っています。

「**今泉教育部次長**」 全国平均に比べても若干高いようです。

「**関原教育部長**」 競争することによって安くなるのではないかということでした。

「**林委員**」 そういう事ですね。分かりました。

「**渡辺委員**」 先ほどの話に戻りますが、平和公園の見学後の感想などは、アンケートを取っているのでしょうか。

「**前田教育部次長**」 アンケートというか、いろいろなご意見があったものを集約する作業をボランティアとの定例会で行い、一般のお客さんや学校見学の際の状況はどうであったか、また児童生徒からのアンケートだけではなく、ボランティアがその時の対応としてどうだったかというのを感想として書いてもらうこともあります。

「**菅沼委員**」 子ども一人一人のアンケートはありませんが、学校の先生からアンケートをいただいております。

「**前田教育部次長**」 それを集約して次年度の事業に反映できるようにという感じです。

「**菅沼委員**」 学校の先生は、意外と詳しく辛辣に書いてある人もいますし、一番最

後にどのようなものが良いなど書いてくださっていました。

「高本教育長」 開館する前に、社会科の先生方が中心だったと思いますが、天平の里とのセットが厳しいというご意見もあった気がしますが、実際に見学が始まってからはそのような声は出ていないですか。

「前田教育部次長」 バスの手配もありますので、今年度、基本は午前中が国分尼寺跡の史跡公園、午後が平和公園の見学としています。昨年まで、史跡公園の見学は5月に集中しており、平和公園の開園が6月9日と少し遅く、イレギュラーなスタートとなったため、学校現場に無理な負担を与えていないか心配をしていましたが、秋に分散するなどしたので、それほど大きな混乱はなかったようです。奈良時代の事と近現代の事は、学校の勉強では時期的に離れているので、一緒にとというのは無理があるという意見は元々あったのですが、バスの関係もありますので、基本的には同じ日の午前と午後をしています。いろいろなご意見も踏まえて、次に繋げられる事はやっていきたいと思っています。

「菅沼委員」 今年は6月がとても暑く、特に平和公園は午後でしたので、ガイドも暑くて大変厳しかったです。暑い時は、途中、東屋で十分に休憩を入れましたが、持ってきたお茶を全部飲んでしまった子もいて、水道水も飲めるので、それを飲ませていました。今年に関しては、天候が厳しかったですね。

「高本教育長」 特に今年は天気の関係で、平和公園に来られた学校は厳しかったですね。他にはよろしかったでしょうか。

「菅沼委員」 要望ですが、豊川市にも多くの外国人の方がいらっしゃいます。ポルトガル語版のパンフレットなどは当初から用意できると良いと要望していたのですが、特にDVDを見られますので、字幕が出るようにしていただきたいです。8月の初め頃に、韓国の高校生が来た時に、DVDに音声翻訳機を投影させてみたのですが、あまり上手く訳されませんでした。外国の方も来ますので、交流館全体とは言いませんが、せめてDVDくらいは字幕が出るようにして、訳した紙を配るなどの対応を早くしていただきたいと思います。

「前田教育部次長」 ご要望ということで、まずパンフレットについては、開園に合わせて英訳のものを準備できればと思っていましたが、少し遅れており、11月のキュパティエノの方々の訪問までには準備ができるように進めております。また、DVDの字幕の話が出ましたが、英訳をスタートとして、中国語や韓国語が出来るかというのは、今後、国際交流協会や他の方々に協力していただけるかどうか話しをしながら、順次備えていければと思います。まずは英訳のパンフレット、そしてDVDは来年度になってしまうかもしれませんが、字幕を付るようにして、他の外国語についても出来れば行ってきたいと思います。

「菅沼委員」 なぜ韓国語かというと、供養塔に韓国の方の名前もあります。ブラジルやペルーの方もいらっしゃいますが、供養塔のことを考えると韓国語を2番目に作っていただけるとありがたいです。

「前田教育部次長」 8月に韓国の方が来られた時に、事前に来ることが分かっている

れば、国際交流協会などを通じて上手く対応できたのではないかという思いはあります。平和の像の所にも碑がありますが、過去の経緯を含めて韓国から来られる方がいれば、上手に説明できるようにというのは、確かに必要な事だと思います。今後もその辺りも配慮していきたいと思います。

「高本教育長」 また、個別にありましたら各課へご要望ご意見も含めてお伝えいただきたいと思います。日程第3、その他報告「平成30年度9月定例会市議会における教育問題について」の報告は、以上で終了とさせていただきます。

「高本教育長」 続いて、日程第4、その他報告「平成29年度監査委員指摘事項及び措置状況等について」を報告議題とします。スポーツ課と学校給食課が対象となっておりますが、順次説明をお願いします。

「片岡スポーツ課長補佐」 「定例監査結果に基づく措置通知書（教育委員会スポーツ課）」を資料に基づいて説明。

「寺部学校給食課長」 「定例監査結果に基づく措置通知書（教育委員会学校給食課）」を資料に基づいて説明。

「高本教育長」 二課の指摘事項について、それぞれ措置状況と対応状況を説明していただきました。何かご質疑はありますか。よろしいでしょうか。特になければ、日程第4、その他報告「平成29年度監査委員指摘事項及び措置状況等について」の報告は以上で終了とさせていただきます。

本日の会議に付議されました案件は以上ですので、これで本委員会は閉会といたします。

（午後3時35分 閉会）